

第5回 新技術発表会 in岡山

～新技術、新工法の理解、活用促進に向けて～

発表対象は、いずれもNETIS(新技術情報提供システム)に登録された新技術・新工法です。
メーカーなどの担当者が、概要や特徴などを紹介します。

NETIS
登録技術を紹介

日時

2018.6/20 水

13:30～16:05(受付 13:00～)

会場

岡山コンベンションセンター
レセプションホール

(岡山市北区駅元町14-1 TEL.086-214-1000)

— 新技術発表会プログラム —

13:30～13:55

「G栈橋」

／ヒロセ株式会社

13:55～14:20

「無線式重機接近警報装置『HESAR』」

／北興産業株式会社

14:20～14:45

「土留部材引抜同時充填注入工法」

／協同組合Masters地盤環境事業部会
土留部材引抜同時充填工法研究会

14:45～14:55

休憩(10分)

14:55～15:20

「全天候型仮設屋根『簡易屋根トラス』」

／関西仮設株式会社

15:20～15:45

「衝突軽減システム付バックホウ」

／コベルコ建機株式会社

15:45～16:05

意見交換&お知らせ

申込方法

① FAX.086-805-1707

(裏面の用紙に記載)

② ホームページ(URL)

<http://www.kentsu.co.jp/seminar>

申込期限

2018年6月15日(金)

※定員になり次第、締め切らせていただきますので
お早めにお申し込みください

連絡先

(株)建通新聞社岡山支社

「新技術発表会」係

TEL.086-805-1710

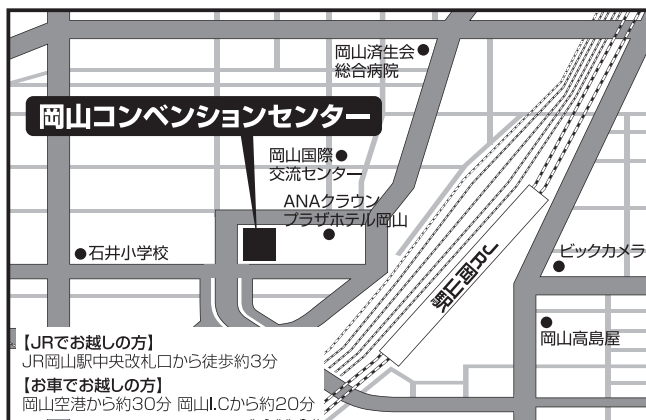
継続教育

CPD・CPDS認定プログラム

■建設コンサルタンツ協会<2.08単位>

■土木施工管理技士会<3ユニット>

アクセス



【JRでお越しの方】

JR岡山駅中央改札口から徒歩約3分

【お車でお越しの方】

岡山空港から約30分 岡山I.Cから約20分

定員
120人
参加費
無料

建通新聞社 岡山支社

第5回 新技術発表会

概要

1

G栈橋

ヒロセ株式会社

高強度のG栈橋を桁に使用した、トンネル工事、高架橋工事の仮栈橋として最適なヒロセ工専用栈橋シリーズ。長スパンに対応し、急速施工が実現可能。従来の大型H形鋼や急速施工栈橋よりも、支持杭本数を削減できるので、工期短縮に最適。

2

無線式重機接近警報装置「HESAR」

北興産業株式会社

ICタグを使用した重機接近警報装置。従来は、カラーコーンによる作業範囲の明示と監視員配置で対応していた。本技術の活用により、カラーコーンの設置・撤去が不要となるため、施工性の向上が期待できる。

3

土留部材引抜同時充填注入工法

協同組合Masters地盤環境事業部会 土留部材引抜同時充填工法研究会

土留部材を周辺地盤に影響をほとんど与えることなく引抜く唯一の新技術。中でも軟弱地盤や堤防において仮設材にて土留めを行う場合には、本工法は非常に有効な技術。従来、鋼矢板残置を前提としていた民家や地下埋設物などに近接した工事において、コスト削減と事業損失防止に役立つ。

4

全天候型仮設屋根「簡易屋根トラス」

関西仮設株式会社

専用トラス部材と筋交い、布板を主要部材とし外部足場に直接取付け可能にした仮設屋根であり、従来はH型鋼と単管パイプを使用した仮設屋根で対応していた。本技術の活用により仮設屋根の組立解体作業が簡素化され、作業が容易となるため工程の短縮が期待できる。

5

衝突軽減システム付バックホウ

コベルコ建機株式会社

深度センサを使用した衝突軽減システムを搭載したバックホウで、従来は衝突軽減システム未搭載型バックホウで対応していた。本技術の活用により、後方走行時および旋回時の轢かれ事故・挟まれ事故を大幅に軽減することが可能となるため、安全性の向上が図れる。

6月20日(水)

新技術発表会

in岡山

受講申込書

FAX番号: 086-805-1707

右記、記入の上
上記FAX番号まで送付ください

所属 企業名・団体名

氏名

※複数の場合は参加される方
全員をご記入ください

住所 〒

電話番号

FAX番号

E-mail